

RI会長の日韓親善会議開催

マッキヤフリー国際ロータリー会長は「ロータリーを通じて世界理解と平和を」のテーマの下に本年度内に世界の八カ所でRI会長主催の親善会議を計画され、非常に精力的に世界を馳せめぐっておられます。地中海、南アジア、メキシコとアメリカ、エクアドルとペルー、コロンビアとベネズエラ、カリブ海、アフリカ、それに韓国と日本が加わります。

この親善会議は1979～80年度のポーマー会長の際に始められ、モーリシャスおよびモンテビデオの二カ所で開催されました。昨年度のクラリッヒ会長の際はジンバブエのソールスベリーで、アフリカのロータリアン達を集めてモーリシャスに続いて二回目の親善会議を行ない、大きな成果をあげ、今年度に継承されたのです。

これらの会議の目的は定められた地域の二カ国または数カ国間の国際理解を進め、良い国際関係を強めること、そして関係国間にもし国際的な緊張があるならばそれを緩和の方向にむ

日韓親善委員会委員 日韓親善会議日本副実行委員長

細谷 実

けることにあります。

日本と韓国の間には現在国際的に格別な緊張は存在していません。しかし、両国間にわだかまりがないわけではなく、韓国人で日本語のわかる年齢の方々の活躍しておられるうちに“地理的に最も近い国で精神的に遠い国”から地理的にも精神的にも近い国にしよう。そのためにはマッキヤフリーRI会長のこの度の親善会議のご計画は時宜を得たものと考えます。日韓親善委員会にとっても、本親善会議の開催は嬉しいことです。

会議は1982年4月27日から29日にかけて行なわれます。場所はソウルでホストもソウルのクラブが担当されると思います。本会議の担当理事には松平一郎氏、日本の委員長は千宗室氏、韓国側の委員長は呉在環氏が担当します。詳細については今後の協議によって決定しますが、時間もないことなので、とり急ぎ日韓親善委員会からお知らせ致します。(バストガバナー 藤沢北)